



横芝敬愛の看板を背負うのは誰だ

3年生が家庭学習期間に入ってしばらく経ちました。そろそろ最上級生としての実感のようなものも生まれてくる頃でしょうか。



2年生としてのスタートを切った4/7に発行した第51号で、「中堅学年としての自覚をもって」と題した以下のような記事を書きました。

2年生は「中堅学年」と呼ばれます。「中堅」という言葉を辞書で引くと

- ①「(地位は上位ではないが) 中心となるしっかりしたもの」
- ②「職場・学校・社会などの中心となって活躍する人」
- ③「(軍勢において) 大将直属の、守備の堅い精鋭部隊」

などの意味があります。

皆さんにはこれから、勉強に学校行事に、クラブ活動にと、横芝敬愛高校の中心となって活躍してもらいたいと思います。

各行事、特に体育祭や修学旅行において確かな成長ぶりを見せてくれた2年生ですが、「学校の中心」「精鋭部隊」といえるかということ、まだまだな気がします。残る期間で目標の達成値を少しでも上げたいものです。

4月からはいよいよ最上級生となります。皆さんの時代がすぐそこまで来ていますよ！これからの「学校の顔」となり、横芝敬愛の看板を背負うのは皆さんです。

各クラス、学級目標の達成を

2月に入り、2学年の活動も大詰めに入りました。4月当初設定した各クラスの学級目標は達成できているでしょうか。

進級や3年次の進路活動に向け、個々人が学習面で頑張らなければならない時期です。また、部活動でも春からのシーズンを控えて練習の踏ん張りどころですね。

クラスとしての活動にも改めて目を向け、2年次の総まとめをしましょう。終わり良ければ総てよし、2年次をの各クラスの活動に良い締めくくりをしてほしいと思います。